

スクールバス運行計画の意見等に対する地域関連部会協議結果

路線・停留所関係

Q：箱島地区は箱島、箱島発電所前の2箇所に停車となっているが、「箱島下宿」という路線バスの停留所があり、近くに生徒もいるが停車は予定していないのか。

A：箱島と箱島下宿の概ね中間点となる派出所近辺に箱島を設定し、箱島下宿の設定はいたしません。

Q：東小学校の関係で、現在東中学校前で子どもが乗降している。待ち時間もあり、先生の目の届く小学校の前で乗降できないのか。

A：道路幅、徒歩生徒の安全性、バスの乗降スペース等を考え小学校前での乗降は厳しく、東小学校としても、児童の安全性、徒歩通学者の安全性、バスの待機場所、職員の駐車場等を考えると、今までどおり『東中学校前』にてお願いしたいとのことなので、今までどおり路線バス停留所『東中学校前』での乗降をお願いします。

Q：東地区の広場の停留所の位置は、路線バスの停留所ではなく、福祉バスが使用している場所（広場停留所より数百メートル伊香保側のゴルフ場入口のY字路）を停留所に設定できないのか。

A：バスの待機場所、待機時間、回転場所を考えると、既存路線バス停留所『広場』の方が安全性が保たれているので、既存路線バス停『広場』を使用していきます。

Q：奥田の滝ノ沢地区の小学生は現在スクールバスが回っており利用しているが、廃止するのでしょうか。

A：廃止はしません。

Q：平高地区（東地区）は小学校のスクールバスは運行するが、中学校のバスは走らせないとのことでしょうか。また、平高地区にスクールバスを走らせないのであれば、徒歩・自転車等で県道まで降りてくるということか。要望として、平高地区は非常に距離もあり、傾斜も強いのでスクールバスを回してほしい。必ず送迎ができない、女の子1人で歩かせるのは厳しいのでお願いしたい。

A：現在の小学校スクールバスが運行しているので、対象となる生徒がでたときに対応していきます。

Q：泉沢路線をもう少し上に伸ばして欲しい。上から乗る生徒が多いので。泉沢には河川敷を利用したグラウンドがあるので、その駐車場であれば車は十分回れると思う。区の話であればすぐに話は通ると思う、また、砂利等を入れて固める事も、町が入ってくれるのであれば問題はないと思う、子どもが歩いて停留所に行くのに、ある程度近い場所に停留所があった方が安全なので検討をいただきたい。

A：泉沢グラウンド駐車場まで延長し、新井（グラウンド駐車場）、浜井場に停留所を設定して

いきます。

Q：根古屋（岩島地区）の停留所はどこを予定しているのか。バス停は具体的にどの辺りを考えているのか教えてほしい。

A：根古屋集会所近辺で設定をしています。

Q：伊香保口と箱島下宿（東地区）の間にもう1つ停留所を設けられないのか。また、柏原地区の生徒が利用しやすい乗降場所に変更はできないのか。

A：安全面、生徒分布等を考慮した乗降場所として、計画案の停留所『伊香保口』を設定しましたので、中学校統合後は計画案の『伊香保口』で乗降してください。

Q：箱島団地口（東地区）の停留所は、坂とカーブで、通勤の時間帯にはスピードを出している車も多い場所で、とても危険だと思います。団地方面に入ると道幅も広いですし、曲がってすぐの角の土地は、草が生えているだけの町の土地です。（団地住民に畑として貸す計画のあった土地）少し平らに整地して利用することもできるのでは。

A：安全の確保できる場所なので、土地所有者（群馬県）に交渉し対応をしていきます。

Q：岩下（岩島地区）は、小池医院まで行けば横断歩道があるのですが、車から大変見づらく、私の子供も引かれそうになったこともある。国道に信号機を設置するのも厳しいとの話を聞いている。可能であれば、松谷路線に関して乗車時間が早まっても構わないので松谷回転場に向かう途中で子ども乗車させてほしい。二度手間になるのだが、道路横断がなくなるように松谷路線は国道の両側で停車し乗車することはできないのか。

A：1便目はある程度時間的に余裕があるので不可能ではないが、2便目は時間的に厳しく、岩下だけでなく松谷便の対象となる地区（生徒）全てに影響があるので、基本運行案で運行を進め、統合後に不都合があれば検討していきます。

Q：バス停の標識は設置するのか。

A：既存の標識（路線バスの標識）があるバス停は、既存の標識を使用し、既存標識のない場所については、登校時（乗車時）のバス停のみ標識を設置していきます。

Q：東小学校では夏休み期間中12～13日間、水泳、鼓笛練習等などで学校に通っているが、統合後はスクールバスの運行をする予定なのか。

A：運行します。

乗車関係

Q：現在柏原地区（東地区）は小学校に徒歩で通学している、スクールバスになるにあたり柏原地区の小学生を乗せていただけないか。

A：通学問題審議会の答申を尊重すべきだと考えるが、坂上・岩島も含めた小学校のスクールバス通学の関係なので中学校統合準備委員会地域関連部会としては協議できないので、違う

場で協議していく予定です。

Q：私の家は大泉寺川より若干原町寄りなのですが、資料をみると、乗車人数が満員になっていない。悪天候のときだとか停留所までいけば乗せてもらえるのか。すごい近いので乗れるのであれば乗せていただけるとありがたい。

A：様々な意見がありますが地域関連部会としては『通学距離が概ね4km以上で大泉寺川を境界基本とする』とし、スクールバスの対象境界線協議については、太田小学校、太田中学校、両PTAにお願いしました。協議の結果『通学距離が概ね4km以上で大泉寺川より東側をスクールバス通学対象とするが「中西・泉」地区（行政区）は乗車可能とする』こととなりました。

Q：体力作りのために、乗車範囲の生徒も自転車通学を認めるのか。

A：認めますが年単位とします。

Q：私の家は大泉寺川より少し東でバスに乗れるのですが、希望を取ってバスに乗る乗らないを決めるのか、一概にこの地区はバスに乗りなさいとなるのか。

A：太田地区の乗車範囲については、『通学距離が概ね4km以上で大泉寺川より東側をスクールバス通学対象とするが「中西・泉」地区（行政区）は乗車可能とする』こととなりましたので、今後スクールバス乗車対象範囲の生徒（小学校6年生、中学校1、2年生）に対し、どのバス停で乗降するか希望をとります。

Q：平沢、川戸地区（原町地区）などはスクールバス通学の対象とはならないのか。

A：現在の通学方法と同様に徒歩、自転車等による通学でお願いします。

Q：以前から話をしているのですが、塾等に通うのに登校時と違う方面のバスに乗車することは検討していただいたのか。

A：学校とも協議を重ねましたが、登校時と違う方面のバスに乗車することは生徒の管理の観点及び安全上困難と判断しました。あくまでもスクールバスは自宅～学校間の通学補助となります。

バス運行関係

Q：病気等により早退が必要なときはどのように対応する予定なのか。

A：病気等による早退時にはスクールバス運行はありません。現在と同様に基本的に保護者の対応となります。緊急時は学校判断により学校対応といたします。

Q：基本運行の部活動用として土曜にスクールバスを運行するとのことですが、日曜日は部活動をしないのか。時期により日曜日に実施することもあるのでは。結果として家庭で送迎することがあるのでは。

A：現在のところ基本的に土日曜日の部活動は土曜日に実施する方向が示されております。公式

大会前など部活動により日曜日に部活動をすることもあるかもしれませんが、その場合は各部活動と保護者会との話し合いのうえ、保護者の方の協力をいただくことになります。

Q：部活動において、練習試合の試合会場までバス運行は考えているのか。

A：練習試合でのバス運行はありません。学校ワゴン車、保護者の協力にて対応をすることになります。

Q：同じバスで2便運行をするとのことですが、松谷など時間的に厳しいのでは。また、小中学校スクールバスの連携において回送時間が比較的厳しいのでは。

A：バス会社に確認をしており、対応可能との回答をいただいております。

Q：岩島小学校のスクールバスは左右均等にバス停が設置されていないので、道路を横断しなくてもいいように駐車し乗降しているが、統合中学校のスクールバスはどのように対応しているのか。また、基本道路横断が必要ないように考えているのか。

A：岩島松谷地区の松谷多目的集会所、川中温泉口などは吾妻川側の乗降スペースが非常に狭いので、松谷地区については現在の岩島小学校スクールバスと同様に片側乗降で運行いたします。他の路線の道路横断については、道路幅、交通量等により一概にはいえませんが道路横断の必要性があります。

Q：現在、岩島小学校スクールバスの下校時は松谷回転場→川中温泉口→松谷多目的集会所→漆貝戸となっており、漆貝戸（旧清水屋前）は最後になっています。運行計画の記と路線図上の乗降場所の記が一致していない様に思われます。道反対側の降車場所になるか、降車順に変更があるか、御回答をよろしくお願いいたします。

A：現在の岩島小学校スクールバスの下校時運行と、統合中学校スクールバス下校時運行とは若干違いがあります。現在の小学校の下校運行は『松谷回転場→川中温泉口→松谷多目的集会所→漆貝戸』の順番となっており、乗降する児童は松谷地区の児童のみとなっています。統合中学校では岩下（漆貝戸）の生徒も乗降するため『漆貝戸→松谷回転場→川中温泉口→松谷多目的集会所』の順としました。

Q：廃校となる中学校車（ワゴン）を運行させて朝3便にしてください。2便では少なすぎる。

A：時間、人件費等を考えると、現在の運行計画の2便でお願いします。

バス対応関係

Q：要望として、中学生になればバス時刻の多少の遅れは対応ができると思うが、小学生については対応できないので、その辺りを今後の協議の中で検討をいただきたい。

A：スクールバスが遅れる場合などはメール配信システム等を活用し対応をしていきます。

Q：乗車の確認は人数ですか。1便に乗るか、2便に乗るか、又は乗らないか。などの様々な子どもがいるがどのようにチェックするのか。

A：停留所毎の乗車人数をチェックしていきます。

Q：安全確保の話がありましたが、安全確保が大前提だと思います。運転手の技術、資質等は業者任せではなく、具体的な体制は考えているのか。規約などをしっかり作成していただき、安全な運行をお願いします。

A：運行規約などを作成し安全なスクールバス運行に努めていきます。

Q：事故渋滞等に巻き込まれ運行が遅れる場合などの対応方法は。遅れる場合はバス会社から学校、教育委員会などに連絡が入るようにしてほしい。

A：スクールバスが遅れる場合などはメール配信システム等を活用し対応をしていきます。バス会社、学校、教育委員会への連絡、連携体制を構築していきます。

施設整備関係

Q：バス停の関係で、雨宿りできる物の整備は考えているのか。

A：新しく整備することはできませんが、既存の雨宿りができる設備が停留所があれば補修程度は可能です。

Q：統合中学校のバス発着所について、面積が約3000㎡ということですが、乗用車の駐車台数はどの程度なのか。また、下校時に保護者が乗用車で迎えにくることは当然あると思いますが、そのとき煩雑し危険だと思うので安全確保していただきたい。

A：スクールバスが1度に9台横列駐車ができるスペース、一般車両の駐車場も40数台駐車できるスペースを確保しています。保護者の送迎車、スクールバスの兼ね合いについては、登下校時の安全確保に努めていきます。

Q：万木沢から乗る予定であるが、自宅から停留所まで自転車でいくため、その自転車を駐輪する場所について悩んでいる。

A：『スクールバス+自転車』の通学者に対しては、停留所毎に条件が違いますので、個々に相談のうえ対応を考えていきます。

Q：坂上地区の下校時は暗くなるのが想定できるので、バス停近辺に街灯を設置していただきたい。

A：関係機関との協議を進め、整備に努めていきます。

その他

Q：東小学校は現在14：25の路線バスで帰宅しているが、それが15：00に変更になる理由を聞かせてほしい。下校時間が遅れるだけなのか。

A：現在、東小学校は路線バスの時刻表に合わせて校時表を編成しており、他の小学校に比べると若干タイトな校時表となっています。スクールバスになるにあたり、下校時間15：00に合わせた校時表に再編成をしていく予定です。

Q：比較的タイトな時間で組まれているが、検証は机上計算のみなのか、実走した結果なのか。

A：実測の結果となります。

Q：今後、最終的な運行案が示されるとのことですが、統合し実際運行したところ、問題点、課題、苦情等の意見がでた場合、その意見等を吸い上げて改善することは考えているのか。スクールバスを半年位運行したあとにアンケートをとる考えは現段階であるのか。要望として運行したあとに1、2回意見を吸い上げてもらいたい。

A：統合中学校スクールバスの運行が開始した後に、アンケートという形式となるかは分かりませんが意見等を伺っていきます。

Q：子どもの都合、体調により2便のスクールバスに乗れない場合は路線バス、電車等の公共交通を利用して通学しても構わないのか。また、早退時に保護者が迎えに行けないときは公共交通を利用して帰っても構わないのか。

A：保護者の責任において公共交通を利用して構いません。

Q：現在小学校はローズクィーン交通にて運行しているが、統合中学校はどこの会社なのか。

A：東・太田地区は関越交通（株）、岩島・坂上地区はローズクィーン交通（株）となります。